

・・・西高宅配便・・・NO6

6月20日

憂鬱な季節がやってきました・・・。

何が憂鬱って、生徒から「先生、クーラーまだ？」と催促されて、「まだまだ！」と言いきり「けちやなあー。」と言われること。また、先生方からも、「あつついなあ・・・。ムシムシで、授業にならんで！」と、暗に「クーラーつけてくれー！」という切なる要求があちこちから聞こえてくることです。

聞こえない振りしてやり過ごす。（これが一番だっ・・・！？）

そうするとみんな、諦めていきますが、私は、ゆううつ。

生徒からも先生たちからも、ブツブツ言われて嫌われて、けどそのお陰でエアコンの電気代は毎月、80円程度の徴収で済んでおるのですよ！

ハチクのお話

事務室の給湯場に、たくさんのハチク。講師の先生が山で取ってみえた物です。

「ぬかで灰汁抜きをして食べよう。」「このハチクのすくっと立つ姿はなかなかの勇姿だなあ。」とか「破竹の勢いとは、よく言ったもんだ。」などと校長先生を交えて、事務の方々とハチク談義をしていると、「字が違いますよ。」との発言。

食べるハチクは「淡竹」と書き、「破竹」ではないということを初めて知りました。

淡竹の姿と「破竹の勢い」という表現は無関係！だったんだ。

でも、子どもたちには、あの淡竹のように、まっすぐ天に向かって破竹の勢いで成長して行ってほしいなと改めて感じました。

